

札幌市議団ニュース

2011年7月4日 No.40

日本共産党市議団事務局発行
電話 211-3221 FAX218-5124

紹介できなかったその他の質問内容紹介 in 議案審査特別委員会

- ◆特定健診(井上議員)～現在の特定健診に、500円の自己負担で血液検査と心電図を追加(→1700円)としているが、要望の強い胸部X線検査が含まれていない、特定健診と肺がん検診が同時に受けられる仕組みづくりが必要だ。また1700円は重い、受診率を上げるためにも負担軽減を図るべき。(6/21)
- ◆特別養護老人ホーム(坂本議員)～昨年末の待機者は6106人。今後4年間で約1000名の計画となっているが、その実態は、要介護度4・5の方が2004人、在宅待機者は2044人。待機者解消は、喫緊の課題であり、これまで以上の建設が急がれている。(6/21)
- ◆生ごみリサイクル(小形議員)～6年間かけて行われたモデル事業の成果が「適切なバケツ」が見つかっただけでは!?!、環境局が意欲を持って、全市一斉実施する目標を鮮明にして、取り組みを強化せよ。(6/23)
- ◆こばやし峠(井上議員)～こばやし峠のトンネル化によって、バス路線は維持されるのかと心配の声が出ている。市として、じょうてつバスに道路の形態が変わること、トンネルが出来ることを伝え、従来どうりバス路線は山水団地前まで運行するように要請すべき。(6/23)
- ◆若者雇用促進(坂本議員)～一人20万円、200人を上限に常用雇用した中小企業に直接助成する事業だが、対象分野を希望の多い事務、販売、アパレル業種にも拡大し、厳しい不況が続くなか、単年度で終わらせるのではなく、継続的に取り組んでほしいと強く求める。(6/27)
- ◆真駒内地域の学校統廃合(伊藤議員)～「(4小学校→2校)不安の声はあったが反対はなかった」としているが、開校してからも、市民の不安や要望には我慢を強いるのではなく、合意と納得を得ながら民主的に対応することを求める。(6/27)

争点になった意見書への各党の態度('11.6.30)

賛成 ○ 反対 ×	共 産	自市 民民 ・会 議	民市 主民 ・連 合	公 明	市 民 ネ	改 革 ク	みの ん党 な
「税と社会保障の一体改革」での消費税増税に反対する意見書	○	×	×	×	×	×	×
軽度者への給付削減を止め、介護保険への公費負担の大幅拡大を求める意見書	○	×	×	×	○	○	×
原発に頼らないエネルギー政策への転換を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○